

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成27年3月10日

計画の名称	1 宝塚市における浸水対策と下水道施設の長寿命化の推進（2）（防災・安全）			
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	宝塚市	
計画の目標				

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①下水道による都市浸水対策達成率を84%(H27)から87%(H31)に増加させる。
- ②汚水管の長寿命化対策実施率を34%（H27）から100%（H31）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

- ①下水道による都市浸水対策達成率
浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）249ha
- ②汚水管の長寿命化対策実施率
長寿命化対策が行われている汚水管の延長（km）／長寿命化対策を実施すべき汚水管の延長（km）1.2km

当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
84%	85%	87%
34%	67%	100%

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,210百万円	A	1,210百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0%
-------	---------------	----------	---	----------	---	-----	---	-----	-------------------------	------

交付対象事業

A1 下水道事業												全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）							
											H27				H28	H29	H30	H31
1-A1-1	下水道	一般	宝塚市	間接	個人	雨水	新設	雨水貯留槽（新世代）	雨水貯留施設助成金	宝塚市						10	策定済	新世代
1-A1-2	下水道	一般	宝塚市	直接	-	雨水	新設	川面2号雨水幹線（浸水対策）	雨水管 □1800×1200 L=90m	宝塚市						60	-	
1-A1-3	下水道	一般	宝塚市	直接	-	雨水	新設	小林雨水幹線（浸水対策）	雨水管 □700×700 L=350m	宝塚市						40	-	
1-A1-4	下水道	一般	宝塚市	直接	-	雨水	新設	未成町地区雨水（浸水対策）	雨水管 □1500×800 L=100m	宝塚市						60	-	
1-A1-5	下水道	一般	宝塚市	直接	-	汚水	改築	長寿命化計画書策定（地震対策）	長尾、中筋、小浜、宝塚、良元地区	宝塚市						40	未策定	長寿命化
1-A1-6	下水道	一般	宝塚市	直接	-	汚水	改築	汚水管路改築工事（地震対策）	長尾、中筋、小浜、宝塚、良元地区 L=100m	宝塚市						150	策定済	長寿命化
1-A1-7	下水道	一般	宝塚市	直接	-	ポンプ場	改築	武庫川ポンプ場改築事業	雨水ポンプ場施設機器類等更新	宝塚市						760	策定中	長寿命化
1-A1-8	下水道	一般	宝塚市	直接	-	汚水	改築	下水道ストックマネジメント計画策定 2処	武庫川下流・原田処理区域	宝塚市						90	未策定	ストマネ
小計（下水道事業）											1,210	-						
合計											1,210							

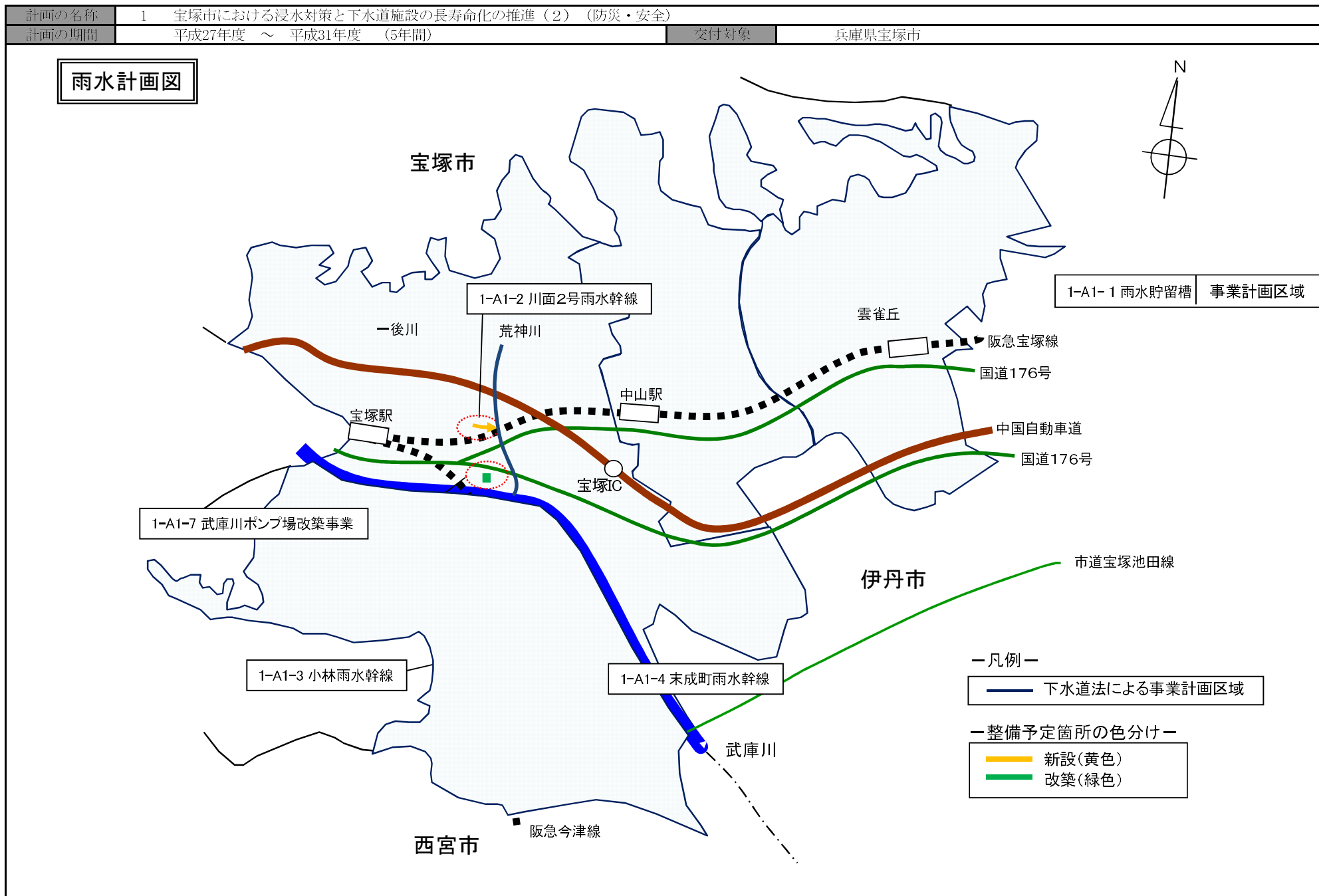
B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						
										H27	H28			H29	H30	H31
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業												全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						
										H27	H28			H29	H30	H31
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

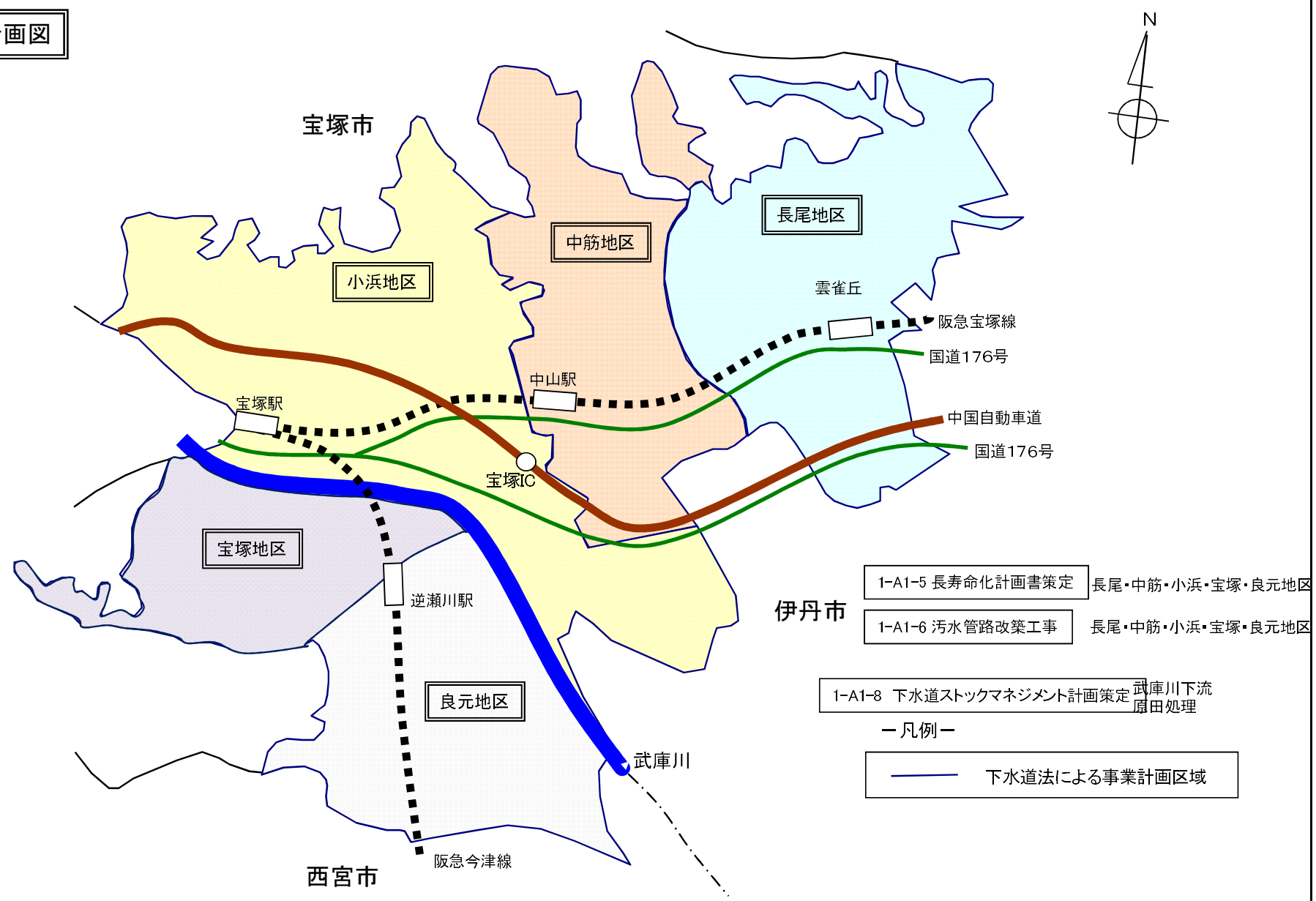
(参考図面) 水の安全・安心基盤整備



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 宝塚市における浸水対策と下水道施設の長寿命化の推進 (2) (防災・安全)	
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象 兵庫県宝塚市

汚水計画図



社会資本整備総合交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤整備(下水道関係))

計画の名称:宝塚市における浸水対策と下水道施設の長寿命化の推進(2)(防災・安全) 事業主体名:宝塚

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画(総合計画、生活排水処理計画、都市計画等)との整合性が確保されている。	○
3)関連する諸計画(河川整備計画等)と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2)必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 整備計画の効果及び効率性	
③目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
⑧地元の機運	
1)事業実施に向けた機運がある。	○